



新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をとりながら 「地域健康教室」及び「手作業の会」が再開しました！



▲9月2日に行われた地域健康教室の様子。皆さん、熱心に体操に取り組んでいました。



▲9月4日に行われた手作業の会の様子(写真左)クラフト作成の後は、簡単なストレッチで、固まった体をほぐしました。(写真右)

「地域健康教室」は、地域包括ケアセンター、町保健センター、今宿コミュニティセンター、亀井農村センターの町内4カ所で行われている体操を中心とした教室です。また「手作業の会」は、外出機会や社会交流が少ない高齢者の方を対象に、手作業(エコクラフト等)を通して、心身の活力を取り戻してもらうための事業です。

これらの事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となっていました。実施時間の短縮や人数を少なくしたり、検温や消毒の実施をするなど、感染防止対策を取りながら、地域健康教室は8月から、手作業の会は9月から事業再開をしています。

ご不便をおかけしますが、新型コロナウイルス感染症に負けない心身の健康を維持するためにも、ご理解とご協力をお願いします。

※地域健康教室特別版の11月分の募集は18ページをご覧ください。

■問合せ 町地域包括支援センター
☎ 296-7700

はとやまハウス入居学生企画 「移動式マルシェ」が行われました

学生用シェアハウス「はとやまハウス」に入居している建築科学生2名が、研究活動の一環で、鳩山ニュータウン内で学生手作りによるリヤカーを引いて物を販売するなどの活動を9月に試験的に行いました。

この活動は、鳩山町コミュニティ・マルシェの出品作家から提供された物品の販売などを行いながら、買い物に行くのが比較的困難な人たちにも、生活用品以外の物を手にとってもらう機会の提供や、地域間の交流を活発にすることを目的としています。

初日の9月6日(日)には10～20分くらいの間隔で鳩山ニュータウン内を移動しながら、30人以上の人とコミュニケーションをとり、販売等を行いました。10月以降も形を変えながら、移動式マルシェを行っていくそうです。近くで見かけた際はぜひ、お立ち寄りください。



移動販売時の様子▶



撮影者：安達 慶祐氏

マルシェ人 × Interview

vol.17

このコーナーでは、鳩山町コミュニティ・マルシェに関わる人たちをご紹介します。

大坂 江梨子 さん

シェアオフィスを利用して、合同会社ラプセブという会社を設立し、オンライン英会話レッスンと留学サポートの事業を行っている大坂さんに、お話を聞きました。

シェア オフィス 利用者

— シェアオフィスを知ったきっかけを教えてください。

私はもともとフィリピンのセブ島に7年半住んでいて、今年の6月に新型コロナウイルスの影響で、実家のある鳩山町に帰国しました。セブ島で語学学校を運営していましたので、現在は、その先生たちとオンラインで繋いで、英会話の授業を日本の方に向けて提供しています。シェアオフィスは、たまたま歩いていて入ったコミュニティ・マルシェの奥に見つけたのがきっかけです。

— 実際に利用して感じた感想を教えてください。

8月31日から利用していますが、環境はすごくきれいで静かで、Wi-Fiも早く、利用料も安いので、家で仕事を

— シェアオフィスを知ったきっかけを教えてください。

私はもともとフィリピンのセブ島に7年半住んでいて、今年の6月に新型コロナウイルスの影響で、実家のある鳩山町に帰国しました。セブ島で語学学校を運営していましたので、現在は、その先生たちとオンラインで繋いで、英会話の授業を日本の方に向けて提供しています。シェアオフィスは、たまたま歩いていて入ったコミュニティ・マルシェの奥に見つけたのがきっかけです。

うよりこちらの方が集中できます。用事がある日以外は、毎日利用させていたいです。

— 今後の展望などを教えてください。

今後チラシができてきたら、マルシェ利用者やバス停で待っている高校生などに広めていきたいと思っています。生徒の下校時刻が午後3時～5時なので、シェアオフィスがもう1時間長く行っていればと思うときはあります。

またZoom(ズーム)やスカイプで授業を行うため、上手く接続できないと連絡が入ることがありますので、パソコンをお持ちでない方や、接続方法が分からない方などに、マルシェ内のスペースを使用して授業を提供したいと考えています。

シェアオフィスの環境に、
全体的に大満足しています



■合同会社 ラプセブ
セブ島語学学校 CET 日本事務局
URL: <https://cebu-ryugaku.com/>
<https://www.cet-cebuesl.com/>
現在は主にフィリピン人講師とのオンライン英会話事業等を行っています。

▲LINEでのお問合せ先



マルシェ人



「空家スイーツ」発売記念トークショーが行われました

「空家スイーツ」は、鳩山ニュータウンの空き家等の庭に実っている果物を使用したロシアケーキで9月1日(火)から販売が開始されています。9月5日(土)に空家スイーツの発売を記念してトークショーが行われました。ゲストの建築家、藤村 龍至氏により鳩山ニュータウンの現状と将来像、空家スイーツの制作者である山本氏と菅沼氏により、開発の経緯と熱い想いが語られました。当日は、事前予約制で10名限定の参加となりましたが、トークショーの様子はFacebookライブで同時に配信されました。



▲トークショーの様子

■問合せ 鳩山町コミュニティ・マルシェ ☎ 272-7528 (祝日を除く。午前9時～午後5時)